

数学 2 演習 (阿原 : 10 月 29 日)

問題 [Q] (10 点)

$$x_1 = \begin{pmatrix} 3 \\ -1 \\ 2 \end{pmatrix}, x_2 = \begin{pmatrix} -2 \\ 1 \\ 4 \end{pmatrix} \text{ とし、}$$

$$V = \{ax_1 + bx_2 \mid a, b \in \mathbb{R}\}$$

とする。以下の問いに答えよ。

(1) $y_1 = \begin{pmatrix} 6 \\ -1 \\ 20 \end{pmatrix}, y_2 = \begin{pmatrix} -5 \\ 1 \\ -14 \end{pmatrix}$ が V に含まれることを示せ。

(2) y_1, y_2 が V の基底であることを示せ。(基底の定義から、確認すべきことをすべて確かめよ。)

(3) $\langle x_1, x_2 \rangle$ は V の基底である。(このことは証明不要である。) $\langle x_1, x_2 \rangle$ から $\langle y_1, y_2 \rangle$ への基底の取替行列を求めよ。

問題 [R] (10 点)

x, y, z を変数とする実係数の多項式 $f(x, y, z)$ が同次 n 次対称式であるとは、以下の二つの条件を満たすことであるとする。

(a) ある実数 k が存在して、 $f(x, x, x) = kx^n$ である。

(b) 任意の $a, b, c \in \mathbb{R}$ について $f(a, b, c) = f(b, a, c) = f(a, c, b)$ が成り立つ。

$S_n[x, y, z] := \{ \text{同次 } n \text{ 次対称式} \}$ と定義するものとする。以下の問いに答えよ。

(1) 同次 n 次多項式 $f(x, y, z)$ と任意の $a, b, c \in \mathbb{R}$ に対して、 $f(a, b, c) = f(c, a, b)$ を示せ。

(2) $S_n[x, y, z]$ は多項式の和について、また実数定数倍について閉じていることを示せ。

(3) $S_1[x, y, z]$ の任意の要素は $k(x + y + z)$ ($k \in \mathbb{R}$) という形で書き表せることを示せ。このことから $S_1[x, y, z] = \langle x + y + z \rangle$ である。

(4) $S_2[x, y, z] = \langle x^2 + y^2 + z^2, xy + yz + zx \rangle$ を示せ。

(5) $S_{10}[x, y, z]$ の (線形空間としての) 次元を求めよ。(理由も述べること。)

(参考) $S_n[x, y, z]$ の次元を a_n としたときに、 a_n を求めることができるだろうか。 a_n が満たす漸化式を探したり、 $\sum a_n x^n$ を求めたりしてみよ。